親子聖書日課

NO.1990　2026.11/15-21　　名前

[日]教会は気の合う人だけで楽しむ所ではありません。困っている人の世話をすることが求められています。高齢者や障がい者をサポートしましょう。すると安心して教会へ行けます。世話をするためには,いつも相手に関心を払うことです。

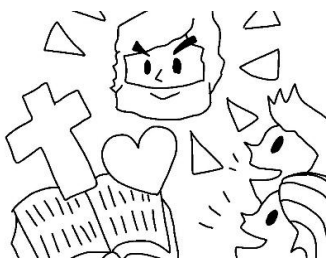
[月]「お金さえあれば,幸せになれるのに」と思うことはないですか。その金銭欲が誘惑の虜になり,信仰から離れる原因になります。その結果,神の祝福に与ることができず,「様々なひどい苦しみ」に遭います。あってあるもので足れりです。

[火]信仰生活は決して安易な生活ではありません。この世は神に敵する力の支配下にあり,絶えず信仰者に襲いかかってきます。信仰に不戦勝はありません。「信仰の戦いを立派に戦い抜」くためには,主を信じ,御言葉に聴従することです。

[水]神は私達に,三つの霊を与えて下さいました。一つ目は,神のために力強い働きができる力を。二つ目は,人を愛することのできる愛を。三つ目は,自制できる思慮分別を。こんな大きな霊が与えられたので,何も恐れることはありません。

[木]福音のために働く人には,労苦がつきものです。サタンは主の御業を妨げようと,攻撃してきます。そこで「主の立派な兵士」になることです。自分の知識や経験に頼らないで,上官である主の命令に「お言葉ですから」と言って従いましょう。

[金]どんな世界でも熟練した人は,見事に人の心を捉えます。「真理の言葉を正しく伝える」ためには,伝道の熟練工になることです。それには,失敗や繰り返しを恐れずに,主を語ることです。福音のために「恥じるところのない働き手」になりましょう。



[土]聖書は何度読んでも心に響きます。ある時は「教えられ」,ある時は「戒められ」,ある時は「誤りを正され」ます。神は聖書を通して,私達に必要な霊の力を与えてくれます。新聞を読む前に,「真聞」である聖書を読んで,信仰に生きましょう。

	聖書	問　題	答　え
日	Ⅰテモテ5:1-16	教会は身寄りのないやもめをどうすることができますか。	
月	5:17-6:10	食べ物と着る物があれば,私たちはそれでどうすべきですか。	
火	6:11-21	信仰の戦いを立派に戦い抜き,何を手に入れるべきですか。	
水	Ⅱテモテ1:1-18	神は,臆病の霊ではなく,何と何と何の霊を私たちに下さったのですか。	
木	2:1-13	キリスト･イエスの何として,共に苦しみを忍ぶべきですか。	
金	2:14-26	真理の言葉を正しく伝える者となるように,どうすべきですか。	
土	3:1-17	何はすべて神の霊の導きのもとに書かれましたか。	
感想と祈りの課題			